2025年10月23日
株式会社デジタルガレージ

Digital Garage

NEWS RELEASE

デジタルガレージ、海外版「モンスターストライク」
公式Webストアにアプリ外課金決済サービスを提供開始

～世界各地での販売機能をワンストップで提供する「アプリペイ」グローバルサービス導入第１弾～

株式会社デジタルガレージ（東証プライム4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループCEO：林 郁、以下：デジタルガレージ）は、９月24日に発表したアプリ外課金決済サービス「アプリペイ」のグローバル展開を本格始動し、その第１弾として、株式会社MIXI（東京都渋谷区、代表取締役社長 上級執行役員CEO：木村 弘毅　以下：MIXI）が運営するスマートフォンゲーム「モンスターストライク（以下：モンスト）」の香港および台湾（繁体字圏）での公式Webストアオープンに伴い、サービス提供を開始しました。

本件導入を皮切りとして、デジタルガレージが展開する「アプリペイ」グローバルサービス[※]が本格的に始動しました。
本サービスは、法的な販売主体を担うMerchant of Record（MoR）機能を提供するものです。各国・地域での販売に係る法令対応、決済代行、税務申告、返金管理といった複雑で多岐にわたる業務に加え、マーケティングなどのサービスをワンストップで提供し、グローバルなアプリ外課金決済を実現します。これにより、日本のアプリ事業者が、効率的かつ安全にグローバル市場へ進出できる環境を提供します。

※参考：2025年9月24日 デジタルガレージ リリース デジタルガレージ、アプリ外課金決済サービス「アプリペイ」のグローバル対応を開始

▽「アプリペイ」サービス紹介サイトURL
https://service.app-pay.jp/

■背景
スマートフォンアプリ市場では、世界各地で新たな規制整備の見直しが進んでおり、それに伴い新しいビジネスモデルの構築が注目されています。日本でも2025年12月に「スマートフォンソフトウェア競争促進法」が施行される予定であり、AIをはじめとする技術革新の進展とあわせて、デジタルコンテンツのグローバル流通は一層加速しています。

特に海外市場では、日本発のゲームやアニメなどエンターテインメントコンテンツへの関心が高く、モバイルゲームを中心とした消費支出も年々拡大しています。こうした世界的な需要の高まりは、日本のゲーム・アプリ事業者にとって新たな成長機会となっています。

株式会社デジタルガレージ　広報担当　Email: dg4819.pr@garage.co.jp

一方で、グローバル展開においては、国や地域ごとに異なる決済手段や税務処理、為替管理などが事業者の大きな負担となっています。特にアジアを含む新興市場では、クレジットカードに加え、電子ウォレットやプリペイドなど多様な決済手段が普及しており、こうした現地決済環境への対応が成功の鍵を握ります。

デジタルガレージは、こうした課題に対応するため、MoR（Merchant of Record）機能を活用し、各国・地域の納税法令や決済規制への準拠を含む運用基盤を整備。現地決済代行に加えて、マーケティング支援や多言語対応などを一体化した「アプリペイ」のグローバルサービスを展開します。これにより、日本のデジタルコンテンツ事業者が、税務・法規制の壁を意識することなく、効率的かつ安全にグローバル市場へ進出することが可能になります。

■MoR（Merchant of Record）とは

ゲーム内アイテムなどのデジタルコンテンツの販売における法的な販売責任を、事業者に代わって引き受ける仕組みです。これにより、MoRが各国ユーザーへの販売主体者となり、各国の電子商取引や消費者保護関連法規への準拠、国ごとに異なる決済手段への対応、各国の消費税やVAT（付加価値税）の計算・納税手続きを行うことで、海外展開に伴う煩雑な業務を代行するものです。

■「アプリペイ」グローバルサービスについて

国内のゲーム・アプリ事業者様は、デジタルガレージとの国内取引により、海外決済事業者との契約手続きや外国為替オペレーションなどの負担が軽減できます。また、MoR機能に加え、多言語・多文化に対応したサイト構築やユーザーサポート、マーケティング・データ分析などのサービスを日本語で利用でき、開発や運営などのコア業務に専念することが可能となります。
「アプリペイ」は、国内で既に40以上のゲームタイトルに導入され、決済チャンネルの多様化・収益の最適化に寄与してきました。今後は、大手ゲーム会社2社への導入を契機に本サービスの展開を拡大し、日本国内に加え、グローバルでの収益拡大に貢献してまいります。また、同様に海外のゲーム・アプリ事業者様にMoR機能を提供することで、日本でのアプリ外課金決済の取り扱いも拡大してまいります。

■今後の展望

デジタルガレージは、今後も「アプリペイ」を通じて、アジアをはじめ世界各地におけるアプリ外課金決済のグローバル対応を進め、ゲーム・アプリ事業者様や様々なデジタルコンテンツを扱う事業者様のグローバルな事業拡大に貢献してまいります。
また、デジタルガレージグループは、社会や産業構造が大きく変化する中、幅広い事業者の事業成長へ貢献すべく、決済とデータ、テクノロジーを融合したグループ戦略「DG FinTech Shift」を掲げています。本事業はそのグループ戦略の一環としての取組みです。

＜アプリペイサービス概要＞

「アプリペイ」は、「決済システム」「WEBページ（CMS生成）」「カスタマーサポート」「マーケティング」の機能を提供する、多数のアプリのデジタルコンテンツをアプリ外で購入可能な国内No.1アプリ外課金プラットフォームです。

NEWS RELEASE

アプリ事業者は、本サービスによって、Web ページ制作やシステム開発の手間とコストをかけることなく、アプリ外課金決済の仕組みを簡単に構築でき、決済手数料の負担を大幅に軽減することができます。
また、ユーザーは、「アプリペイ」に登録するだけで、クレジットカードをはじめとした複数の決済手段を利用することができ、様々なアプリの課金決済を簡単に行えるようになります。
2025 年 9 月にはグローバル対応を開始し、Merchant of Record（MoR）機能の提供を基本に、多言語・多文化に対応したサイト構築やユーザーサポート、マーケティング・データ分析などの海外展開に関する煩雑な業務をサポートしています。
「アプリペイ」の決済システムは、グループ会社である株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが提供する決済サービスを採用しています。決済取扱高 7.5 兆円を超える堅牢かつ安定した高速インフラにより「DG FinTech Shift」を後押しすると同時に、スマートフォン業界のイノベーションを加速させます。

▽「アプリペイ」に関するゲーム会社・アプリ事業者様からのお問合せ先
app-pay@garage.co.jp

＜会社概要＞
■株式会社デジタルガレージ
代表者：代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO 林 郁
所在地：東京都渋谷区恵比寿南 3-5-7 デジタルゲートビル
東京都渋谷区宇田川町 15-1 渋谷パルコ DG ビル
設立：1995 年 8 月
事業内容：デジタルガレージはパーパスとして「持続可能な社会に向けた"新しいコンテクスト"をデザインし、テクノロジーで社会実装する」を掲げ、社会インフラを担う国内最大級の決済代行事業者として、多様な総合決済プラットフォームを提供する決済事業を展開しています。またデジタル・リアル領域においてワンストップでソリューションを提供するマーケティング事業、国内外の有望なスタートアップやテクノロジーへリーチするスタートアップ企業への投資・育成事業などを展開しています。
URL：https://www.garage.co.jp/